令和8年9月1日 発行

近畿大学附属
広島高等学校東広島校

同窓会報

第22号 最終号

発行者：近畿大学附属広島高等学校東広島校 同窓会事務局　〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺2番　e-mail: dousou@hh.kindai.ac.jp　HP: https://hh.kindai.ac.jp/graduate/

創立30周年記念開催！
第9回 同窓会総会・懇親会



前回の同窓会

2026年（令和8年）
12月27日（日）

｜会場｜ 広島ガーデンパレス
（広島市東区光町1−15−21）

｜時間｜ 総会・懇親会 18時00分〜

詳細は改めてご案内予定（秋頃）

最新情報は、同窓会公式SNS（Facebook、Instagram）にて随時発信してまいりますので、ぜひチェックしてみてください！

母校・近大東広島は令和８年度、創立 30 周年という大きな節目を迎えました。この記念すべき年のお祝いも兼ね、3 年に 1 度の恒例行事である同窓会総会及び懇親会を開催いたします。

前回の開催（2023 年 12 月）では、2 期生でタレントのさいねい龍二さんや、17 期生でテレビ新広島（TSS）アナウンサーの中西敦子さんが駆けつけてくださり、会場は大いに盛り上がりました。久しぶりの再会に「また参加したい」という声も多く寄せられ、役員一同、今回も皆様の心に残る時間を準備しております。当日は、懐かしい恩師の先生方も多数出席される予定です。また、今回も皆様に喜んでいただけるようなイベントを計画しておりますので、母校の 30 周年を共に祝い、旧友や先輩・後輩との絆を深める場として、お誘い合わせの上ぜひご参加ください。



名誉会長より



名誉会長（校長）｜ 橋本 晃一

同窓生のみなさん、こんにちは。校長の橋本です。令和 8 年度は、中学校 130 名、高校 262 名を新たにお迎えし、学校全体としては、中学校 391 名、高校 700 名の計 1091 名でスタートしています。今年から高校は修学支援金の拡充もあり、多くの生徒が入学してくれました。こうして本校がますます発展しているのも、同窓生のみなさんが社会に出てからも、本校を応援してくれているおかげです。本当に有難うございます。

私も校長に就任し 8 年目です。今年もモットーの “Aim for a Higher Level ！” を掲げて、様々な工夫を重ねながら本校を盛り上げていこうと思います。そして今年は本校が創設して３０周年のメモリアル・イヤーとなります。大きな式典などは行わず、これまで本校を応援してくださった同窓生のみなさんへ、感謝の気持ちを込めたイベントをいくつか企画しています。

まず 9 月 19 日（土）に本校で実施する「わくわく体験教室（小学生対象のイベント）」の午後からが 1 回目です。同窓生の方々への時間を設け、懐かしい先生方とお話し出来るようにしたいと考えています。小学生のお子様をお持ちの方は、午前中のイベントに参加して、午後からはゆっくりと懐かしい担任や教科・クラブの先生方と交流をしてはいかがでしょうか。

そして今年は 3 年に 1 度の同窓会総会の年です。今年は 12 月 27 日（日）です。ふだん広島を離れておられる方も、お正月休みで帰省されていると思うので、ぜひこちらに参加してください。

さらに 3 月 20 日（土）には、同窓生のみなさんのためだけのイベントを企画しています。ぜひこの3回のどこかにお越しください。（もちろん 3 回すべてに参加してもらえれば最高です。）来場された方には、ささやかな記念グッズもお渡しできるように考えています。詳細についてはまた案内をしますので、本校の HP や Instagram などをチェックし、楽しみに待っていてください。

さて学校の近況をお伝えします。今年も近校祭・体育祭【テーマ：瞬（Matataki）〜人生は一瞬、思い返せば青春〜】を、中高全体で赤・青の２団に分けて実施しましたが、前日の雨でグラウンドが使えず、急遽２つの体育館を使って縮小版で行いました。6 月にはクラスマッチを行い、クラスや学年での親交を深めることが出来ました。



9 月には近校祭・文化祭を行います。文化部の発表、模擬店やステージとともに PTA や同窓会・OB の方々にもバザーや模擬店にご協力いただいています。地域の方々とコラボしてのキッチンカーも、もうおなじみですね。

部活も本当によく頑張っています。陸上競技部は今年県総体で男子が総合優勝をしました。ダンス部も全国大会へ出場し、他のクラブも多くの実績をあげています。活躍を続ける本校の部活動に、引き続きどうか暖かいご声援をよろしくお願いします。

また日ごろから会長様をはじめ、同窓会員のみなさんにはたくさんのご支援をいただき、本当に感謝しています。今後もみなさんが、本校の卒業生として誇りを持ってもらえるように、地元にも密着した活気ある楽しい学校づくりを目指していきます。同窓会員のみなさんも遠慮なく本校に足を運び、母校の発展していく姿を見てください。創設 30 周年を迎える「近大東広島」を、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

同窓会会長より



同窓会会長
西廻 知史
5期生（H15卒）

同窓生の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本同窓会の活動に温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、近年の異常気象による猛暑や、各地で相次ぐ自然災害により被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞いを申し上げます。

私の住む安芸区中野地区には、大正時代から 100 年以上大切に受け継がれてきた伝統の盆踊りがあります。生歌、太鼓、そしてアコーディオンの生演奏が響く、昔ながらの温かい祭りです。かつては私の父が歌い手として櫓（やぐら）に立ち、幼かった私はその唄声に包まれながら、夢中で踊りの輪に入っていました。

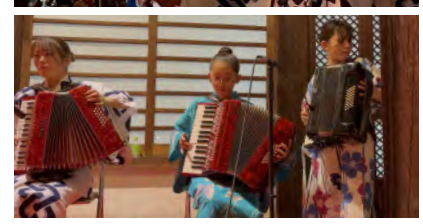
そして今年、我が家にひとつの「バトン」が渡されました。父が大切に守ってきた歌声を受け継ぐべく私自身が歌い手の練習を始め、小学 6 年生になる娘はアコーディオンの演奏に挑戦することになったのです。父の時代から私へ、そして私から娘へ。時を超えて音を奏で合い、地域と思いを未来へ「つないでいく」体験を通じ、世代を超えて受け継がれていく絆の尊さを改めて実感しております。

今年の同窓会のキーワードは「つなぐ」です。地域で伝統が手渡されていくように、私たちを育んだ母校とこの同窓会もまた、時代や世代を超えて大切な想いや絆を「つなぐ」場所でありたいと考えております。環境の変化が大きく先行きの見えない時代だからこそ、同じ学び舎で青春を過ごした仲間が集い、語り合える同窓会は、私たちの変わらない「心の拠り所」です。先輩から後輩へ、そしてこれから未来へと羽ばたく後輩たちへ。母校の誇りと温かい繋がりを次の世代へつないでいくことこそが、私たち同窓会の真の役割ではないでしょうか。

今年の年末には、同窓会総会・懇親会を開催いたします。懐かしい旧友との再会はもちろん、世代を超えた新たな「つながり」を創り出し、互いの絆を確かめ合える温かい場にしたいと考えております。同窓生の皆様と笑顔でお会いできますことを、心より楽しみにしております。

結びになりますが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。





近校祭への出店

近校祭（文化祭）にて、毎年恒例となった同窓会の模擬店を出店いたしました。今回の文化祭では、模擬店を担当する高３が７クラスあり、例年より中庭の出店数が 1 クラス分増えたため、同窓会は食堂横の駐車場スペースでの開催となりました。

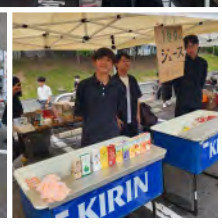
あいにくの雨模様でしたが、大学生をはじめ社会人となった卒業生も、休日を利用して手伝いに駆けつけてくれました。また、お子様が近校生となった卒業生のみなさんも、保護者として多数ご来校くださいました。

「もみじコーヒー」様、「hana cafe」様、いつもおいしいパンとコーヒーをありがとうございます！雨でびしょ濡れになりながらも頑張ってくれた OB・OG の皆さんに心より感謝申し上げます。

今年の秋にも文化祭が開催されますので、お手伝いしていただける方を募集しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております！





クラブハウス建て替え

このたび、2027 年春の竣工に向けて、テニスコート横のクラブハウスを建て替えます。

現在のクラブハウスは築 25 年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、安全性や利便性の向上が大きな課題となっており、環境整備が必要でした。

今回の建て替えでは、施設機能の充実を図るとともに、より快適で利用しやすい環境を整備し、生徒一人ひとりが安心して学校生活や部活動に励める施設へと生まれ変わります。

卒業生の皆様におかれましては、母校・本事業へのご理解と引き続きのご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。



教育実習を終えて

教育実習生 | 檜和田 早恵 ＜写真右上＞
25 期生（R5 卒）

中・高と 6 年間通った近校で教育実習を行うという経験は誰もが出来るものではなく、とても貴重な機会であったと感じています。

実習初日は緊張でいっぱいでしたが、先生方や生徒の皆さんが温かく迎え入れてくださり、不安は次第に期待へと変わっていきました。授業や部活動を通して生徒と関わる中で、私の一生懸命な姿に生徒たちも真剣に応えてくれたことが印象に残っています。

また、授業の中で、最初は出来なかったことに挑戦し続け、徐々に出来るようになっていく生徒の姿を見届けることが出来ました。その成長の瞬間に立ち会えたことは、私にとって大きな喜びとなりました。

さらに、実習期間中にはクラスマッチにも参加し、クラス全員が一つの目標に向かって力を合わせ、全力で取り組む姿を近くで見守り、ともに応援出来たことも私にとって忘れられない経験となりました。

毎日が充実していたからこそ、一日一日があっという間に過ぎ、3 週間の実習期間も気づけば最終日を迎えていました。先生方のご指導の下、多くの失敗と向き合いながら成長することが出来ました。この実習期間が私にとってだけではなく生徒の皆さんにとってもかけがえのない時間となっていれば幸いです。最後になりましたが、ご指導いただいた先生方、生徒の皆さんに心より感謝申し上げます。

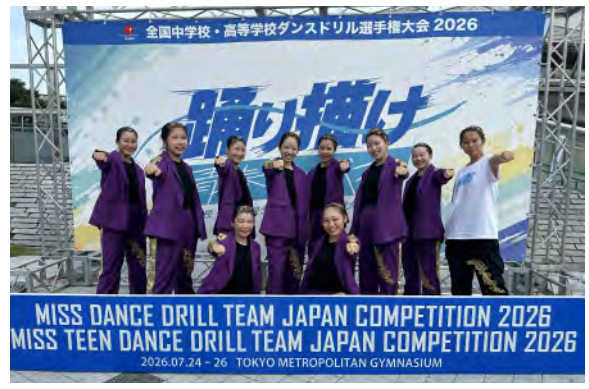


在校生支援（報告）

全国大会に出場する在校生へ



■陸上競技部
インターハイ出場
・男子 100m
・男子 400m
・男子円盤投
・男子砲丸投
・男子棒高跳
・女子円盤投
・男子 4×400m リレー

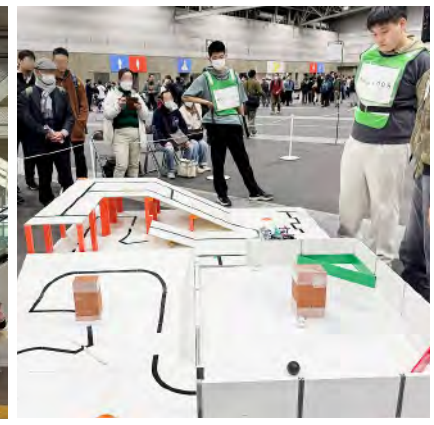


■ダンス部
「全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2026」
・HIPHOP 女子 Small 編成で出場



■競泳
・男子 200m背泳ぎで出場





■自然科学部
ロボット競技の全国大会「ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2025 名古屋」
・World Class Rescure Line、Challange Class Rescure Line Entry の 2 部門で出場

大切なお知らせ

同窓会報の紙面発行終了及び、公式SNS･Webへの完全移行について

同窓会員の皆様には、平素より同窓会活動に多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申しあげます。

長年にわたり年 1 回、卒業生の皆様の近況や懐かしい母校の様子、イベント情報をお届けしてきた「近大東広島同窓会報」ですが、時代の変化に伴う情報伝達の迅速化と環境への配慮を目指し、誠に勝手ながら本号をもって紙面での発行を終了させていただくこととなりました。創刊以来、本誌を温かく見守り愛読してくださった皆様、また貴重な寄稿や情報をお寄せいただいた多くの卒業生の皆様に、役員一同、心より御礼申しあげます。

今後は、よりタイムリーかつ身近に母校の旬なニュースや同窓生・在学生の活躍をお届けするため、HP や SNS を活用した情報発信へ完全移行いたします。情報展開の主な媒体は右記の 3 つです。従来の年 1 回の発行から、日常的に母校の今を感じられる発信体制へと生まれ変わります。同窓会イベントの最新情報や各種お知らせも、速やかにご覧いただけるようになります。

紙面から画面へと形は変わりますが、世代を超えた同窓生の絆を深める場であることに変わりはありません。ぜひ各 SNS アカウントのフォローや Web サイトのブックマークをお願い申しあげます。

今後とも変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。

●母校公式ホームページ内の同窓会ページ（ブログ・近日公開予定）

●公式 Instagram
KINDAIHHDOUSOUKAI

●公式 Facebook